

横田飛行場における野球場の機能補償の概要について

平成30年3月
防衛省

(経緯)

本事業は、日米「2+2」で承認された「再編実施のための日米のロードマップ」に基づき、航空自衛隊航空総隊司令部を府中基地から横田飛行場へ移転するに際して、立体駐車場の計画地に所在した野球場(以下、「旧野球場」という。)について、機能補償を行っています。

(整備概要)

旧野球場の機能補償にあたり、移転予定地の敷地が狭隘であったことから、グラウンド機能(グラウンド・照明など)のみを野球場Bとして整備して移転することとし、観覧席等の機能については、既設の野球場Aへ分散移転しました。

また、野球場Aへの移転にあたっては、既設の観覧席等が所在し、増設工事が困難であったことから、その機能と旧野球場の観覧席等の機能を併せて観覧席等の移転整備を行っています。

旧野球場(機能補償対象施設)

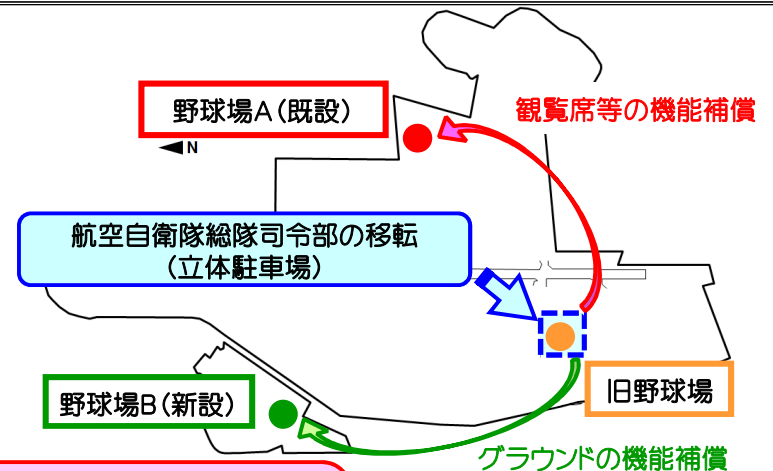
施設	規模
グラウンド	両翼90m
照明設備	8基
観覧席等①	930㎡
うち、観覧席部分	754㎡
倉庫等②	610㎡

グラウンド等の機能補償

野球場B(新設)

施設	規模
グラウンド(新設)	両翼60m
照明設備(新設)	10基*

※:非対称の敷地に合わせて照明を配置



観覧席等の機能補償

野球場A(既設)

施設	規模
グラウンド	両翼90m
照明設備	8基
観覧席等③	265㎡
うち、観覧席部分	227㎡

改修

野球場A(改修後)

施設	規模
グラウンド(既設)	両翼90m
照明設備(建替)	8基
観覧席等(建替)	1,761㎡
うち、観覧席部分	895㎡

観覧席等の機能補償の比較

施設	機能補償前
観覧席等(①、②、③の合計)	1,805㎡
うち、観覧席部分	981㎡

機能補償後
1,761㎡
895㎡

観覧席等については、旧野球場の倉庫等及び野球場Aの既存施設を合棟にすることにより、**既存施設より面積を縮小して整備**